

【表紙】
【提出書類】 変更報告書 No. 3
【根拠条文】 法第27条の25第1項
【提出先】 関東財務局長
【氏名又は名称】 株式会社シーアールイー 代表取締役社長 亀山 忠秀
【住所又は本店所在地】 東京都港区虎ノ門二丁目10番1号
【報告義務発生日】 2019年7月17日
【提出日】 2019年7月23日
【提出者及び共同保有者の総数(名)】 1名
【提出形態】 その他
【変更報告書提出事由】 株券等保有割合が1%以上減少したため

第1【発行者に関する事項】

発行者の名称	C R E ロジスティクスファンド投資法人
証券コード	3487
上場・店頭の別	上場
上場金融商品取引所	東京証券取引所

第2【提出者に関する事項】

1【提出者（大量保有者） / 1】

(1)【提出者の概要】

【提出者（大量保有者）】

個人・法人の別	法人（株式会社）
氏名又は名称	株式会社シーアールイー
住所又は本店所在地	東京都港区虎ノ門二丁目10番1号
旧氏名又は名称	
旧住所又は本店所在地	

【個人の場合】

生年月日	
職業	
勤務先名称	
勤務先住所	

【法人の場合】

設立年月日	2009年12月22日
代表者氏名	亀山 忠秀
代表者役職	代表取締役社長
事業内容	物流施設を中心とした事業用不動産の総合サービス (不動産賃貸、管理、仲介、開発、有効活用、建設、アセットマネジメント)

【事務上の連絡先】

事務上の連絡先及び担当者名	東京都港区虎ノ門二丁目10番1号 取締役執行役員 永浜 英利
電話番号	03-5572-6600 (代表)

(2)【保有目的】

投資法人の設立の経緯等を踏まえ、その投資口数の一部を保有している。

(3)【重要提案行為等】

該当事項なし

(4) 【上記提出者の保有株券等の内訳】

【保有株券等の数】

	法第27条の23 第3項本文	法第27条の23 第3項第1号	法第27条の23 第3項第2号
株券又は投資証券等(株・口)	31,600		
新株予約権証券又は新投資口予約権証券等 (株・口)	A	-	H
新株予約権付社債券(株)	B	-	I
対象有価証券カバードワラント	C		J
株券預託証券			
株券関連預託証券	D		K
株券信託受益証券			
株券関連信託受益証券	E		L
対象有価証券償還社債	F		M
他社株等転換株券	G		N
合計(株・口)	O 31,600	P	Q
信用取引により譲渡したことにより 控除する株券等の数	R		
共同保有者間で引渡請求権等の権利が 存在するものとして控除する株券等の数	S		
保有株券等の数(総数) (O+P+Q-R-S)	T		31,600
保有潜在株券等の数 (A+B+C+D+E+F+G+H+I+J+K+L+M+N)	U		

【株券等保有割合】

発行済株式等総数(株・口) (2019年7月17日現在)	V	259,250
上記提出者の株券等保有割合(%) (T/(U+V)×100)		12.19
直前の報告書に記載された 株券等保有割合(%)		14.32

(5) 【当該株券等の発行者の発行する株券等に関する最近60日間の取得又は処分の状況】

年月日	株券等の種類	数量	割合	市場内外取引の別	取得又は処分の別	単価
2019年7月17日	投資証券	1,500	0.58	市場外	処分	117,975

(6) 【当該株券等に関する担保契約等重要な契約】

<p>2019年1月22日 日本証券金融株式会社との間で発行者の投資口4,470口を上限とする投資口貸借契約を締結しました。</p> <p>2019年7月8日 発行者の投資口のオーバーアロットメントによる売出しに関連して、SMBC日興証券株式会社との間で投資口の貸借取引に関する契約（貸出投資口数：2,810口、貸出期間：2019年7月17日から2019年8月16日又はそれ以前の日に戻還を受けた場合はかかる返還の日）を締結しました。また、SMBC日興証券株式会社に対して、発行者の投資口2,810口を上限として、2019年7月17日から2019年8月9日までを行使期間として、その保有する発行者の投資口を追加的に取得する権利を付与しています。</p> <p>2019年7月8日 SMBC日興証券株式会社に対し、2019年7月8日から2019年7月17日以降180日を経過する日（2020年1月12日）までの期間、SMBC日興証券株式会社の事前の書面による承諾を受けることなしに、発行者の投資口の売却等（但し、オーバーアロットメントによる売出しに伴うSMBC日興証券株式会社への貸付及びグリーンシューオプションの行使に基づくSMBC日興証券株式会社への売却並びに伊藤毅及び亀山忠秀に対する売却を除きます。）を行わない旨を合意しました。</p> <p>2019年7月17日 発行者の投資口のオーバーアロットメントによる売出しに関連して、発行者の執行役員兼CREリートアドバイザーズ株式会社の代表取締役社長である伊藤毅との間で、保有投資口のうち1,000口について投資口譲渡契約を締結（2019年7月8日）し、受渡しを行いました。</p> <p>2019年7月17日 発行者の投資口のオーバーアロットメントによる売出しに関連して、提出者の代表取締役社長兼CREリートアドバイザーズ株式会社の取締役である亀山忠秀との間で、保有投資口のうち500口について投資口譲渡契約を締結（2019年7月8日）し、受渡しを行いました。</p>

(7) 【保有株券等の取得資金】

【取得資金の内訳】

自己資金額（W）（千円）	3,363,037
借入金額計（X）（千円）	
その他金額計（Y）（千円）	
上記（Y）の内訳	
取得資金合計（千円）（W+X+Y）	3,363,037

【借入金の内訳】

名称（支店名）	業種	代表者氏名	所在地	借入目的	金額（千円）

【借入先の名称等】

名称（支店名）	代表者氏名	所在地

--	--	--